

阿蘇駅前にロータリーが完成しました！

ロータリー内は右回りの一方通行です



【阿蘇駅周辺再開発事業の概要】

阿蘇の玄関口として整備してきました阿蘇駅周辺について、平成23年3月12日の九州新幹線全線開業に併せて駅前機能が強化しましたので、その概要を紹介いたします。

● 駅前ロータリーの整備

今までは、非常に狭く危険であった阿蘇駅前広場について、今回、駅前ロータリーを整備しました。

これは阿蘇駅周辺を利用される住民や観光客の方々の交通安全性を高めることと公共交通機関の利用促進を目的に、車道、歩道、タクシー専用乗降場の整備や路線バス・観光バス乗場を1カ所に集約するなどの取り組みを行いました。また、ロータリー内には、駅利用者の送迎等に利用していただくために身障者用を含め11台分の一時停車場を整備しています。

● 電動バイク、電気自動車の充電設備の整備

熊本県では、電動バイクの普及に備え公共交通施設や地域交流施設に電動バイクの駐輪場を整備し次世代に向けた実証実験を行う計画があります。このことから阿蘇市は熊本県に協力し、「道の駅阿蘇」に電動バイク用充電器5台、電気

自動車用中速充電設備1台を設置しましたので、実証実験中は無料でご利用いただけます。(ASO田園空間博物館総合案内所開館時のみ利用可)
電気料金は阿蘇市が負担しますが、ソーラーパネルを設置していますので、その殆どは太陽光発電により対応します。

※充電設備は、阿蘇市と水俣市(市役所)に設置していますが、電動バイクと電気自動車両方の充電設備があるのは阿蘇市だけです。



▲電気自動車の充電設備

● 休憩できる公園整備

(今後の計画)

九州新幹線全線開業に伴い阿蘇駅周辺の利用者が多くなること予想されますので誰でも休憩など利用できる公園を整備する計画です。これまで阿蘇駅正面には老朽化した建物が複数あり、景観を阻害

していましたが、この公園計画により阿蘇駅正面から雄大な阿蘇五岳を望むことができるようになります。また、かつて阿蘇駅周辺には湧水があったことから休憩される方々が楽しめるように水と光を使った演出も検討しています。

● 関係団体の取り組み

児童遊具が車両に乗っている観光列車「あそぼーい」の運行。観光バス「阿蘇・ゆふ高原原バス」、「阿蘇カルデラ周遊バス」、阿蘇オープレントップバス「そらめぐりん」の運行、阿蘇駅舎の改修工事。

隣接する「道の駅阿蘇」は平成20年6月のオープン以来、175万人の利用があつていきますので、今後も道の駅阿蘇ASO田園空間博物館の情報発信機能と連携し、阿蘇を訪れる方々の利便性と快適性及び回遊性を高めていきます。

